

2 学期終業式

今日で2学期が終わります。そして令和6年も残り7日間です。
令和6年の幕開けは、1月1日に起きた石川県能登半島地震でした。最大震度7の地震により、たくさんの尊い命が失われました。

能登半島地震の死者の数はあわせて462人となり「災害関連死」が「直接死」の227人を上回る状況になっています。災害関連死は、時間がたってから体調を崩すなど災害が原因で死亡したケースをさします。お正月なので、祖父母宅に帰省するなど、違う県や地域から来ていた方も多数いたようです。

3学期のスタートが遅れたり、避難所として使われていたり学校も大きな損害を受けました。

4月には石川県内の学校全校が授業の再開ができたということでしたが、被害の大きかった地域では、学校再開の目途がなかなか立たなかったことについては、私も学校関係者の一人として、心配しておりました。

子供たちにとって学ぶ権利はもちろんのこと、進路選択の権利が奪われることが一番つらいです。そして、この被害によって、夢が絶たれていないかを心配しました。もちろん亡くなってしまった子もいましたし、家が倒壊して受験どころではないという家庭もあったと思います。でも、生きていれば、いろいろな支援を得ながら、時間をかけてでも夢をかなえてほしいと願っています。

そして、令和7年の幕開けは、災害などに巻き込まれず、みなさんが幸せに包まれたものであることを願います。

今、生徒会の方からも提案していただいているような、ネパールの子供たちへの募金やボランティア物資提供などがあります。世界中で困っている子供たちへの自分たちでできる小さな一歩を一緒にかなえていきましょう。

本校の学校教育目標は「人生の基礎を養い 夢を語り 向上心と勇気を育てる」です。

4月からのこの9か月。みなさんはどうだったでしょうか？みんなで振り返ってみましょう。1, 2, 3, 4, どれかに手をあげてくださいね。
選択肢は3つにします。

1, すごくよくできた 2 まあまあできた 3 反省点あり

・人生の基礎を養い という部分ですが、

- ①普段の授業に対する態度はどうでしたか？ 1, 2, 3
- ②テストへの取組はどうでしたか？ 1, 2, 3

③人とのコミュニケーションはどうでしたか？友達と協力できた

では、次に夢を語る という部分ですが

- ①石南進学フェアなどもありましたが、自分の進路について自分なりに悩み、考えることができたか。
- ②友達の夢もけなすことなく、大切にできたか。
- ③夢に近づける努力をしたか。

では次に向上心と勇気を

- ①体育祭や合唱祭で勇気を出して声を出しみんなのために頑張った
- ②部活動などで、技術の向上を目指して頑張った
- ③困っている友達や落ち込んでいる友達がいたら助けてあげられた
- ④自分自身をコントロールして「自律」を意識して生活ができた。

2学期の大きな行事としては、合唱祭がありました。11月に実施した合唱祭、こちら各クラスとも、すばらしい歌声を響かせてくれました。

先生方から話を聞くと、2年生の時まではあまり声が出ていなかった3年生が本当に成長した！と感動している先生も多くいました。3年としてのプライド、そして自分たちで作り上げるのだという「自律」の一端を見せてもらいました。

また、先日清掃長からのお話にもありましたが、外部の方に学校がきれいだと褒められる機会がたくさんありました。本当に嬉しいことです。

来年も全校で取組み、本校の特色の一つとして胸を張れる「磨心清掃」にしていければと思います。

最後は、皆さんへのお願いです。12月の全校朝会でもお話をさせていただきましたが、避けられる事件事故に巻き込まれることのないよう、本当に気を付けてすごしてください。「ダメなことはダメです。」「ダメとわかっているやっしてしまう」ことのないよう、しっかりと自分の心を強く持って過ごしてください。また、インフルエンザも猛威を振るっています。家の外でも中でもお互いに気遣い、感染症対策をしっかりとし、健康に気を付けましょう。

1月8日が3学期の始業式です。全員が元気に登校してくれることを願っています。

以上、2学期終業式の言葉とします。

校長 大木 まみこ